

皇居外苑 Kokyo-gaien



国民公園皇居外苑は、昭和24年(1949)に旧皇室苑地の一部を国民公園として開放されたもので、皇居前広場を中心とした皇居外苑地区、皇居を取り巻く濠および皇居の北側に位置する北の丸公園で構成されています。のんびり散歩を楽しんだり、お弁当を持参してピクニックをしたりできるので小さなお子様にもオススメ。四季ごとに自然の景観が変わり、1年を通して楽しめる公園になっています。



【楠木正成公】

1 【橋公レストラン】橋公レストハウスはバリアフリー対応となっており、車椅子でも気軽に利用できる。



2 【和田倉無料休憩所】和田倉噴水公園内東側にある飲食可能な無料休憩所。室内からは大噴水や他流水設備が見え、休憩所奥には皇室や皇居外苑に関する展示物も。



【北の丸公園/ファミリー向けのピクニック広場】北の丸公園のほぼ中心に位置する自然豊かな芝生の広場。お弁当を持参して散歩を楽しんだり、バードウォッチングもおすすめ。

オススメの年齢
0~10歳

オススメの季節
春夏秋冬



京都御苑 Kyoto-gyoen



京都御苑は、京都御所を囲む東西約700m、南北約1,300mのほぼ長方形をした国民公園。当然、一般の車などは入ってこないため、子供を連れていきやすい環境という点が何よりの魅力。図鑑が入った文庫のある「母と子の森」では、春には新緑のイロハモミジを眺めたり、秋には落ち葉遊びが楽しめます。近衛邸の枝垂れ桜を見にきたら、近くの「児童公園」に立ち寄ってみましょう。ブランコや滑り台があり、楽しく遊べるスポットになっています。



1 【近衛邸跡の枝垂れ桜】御苑北西部のこの場所は五摂家の一つ。摂政や関白を多く出した近衛家の邸跡で、枝垂れ桜の大木が約60本植わっている。

母と子の森 四季の変化に富んだ昆虫や鳥、植物を鑑賞し、森の文庫で図鑑を調べたり、本を読んだり楽しみ方色々。

オススメの年齢
3~12歳

オススメの季節
春秋



2 広い苑路には砂利が敷かれている。小石の音を聞きながら、のんびり散歩してみよう。

次のお休み、どこに行く？

1年ずっと
楽しめる
自然あそび



新宿御苑 Shinjuku-gyoen



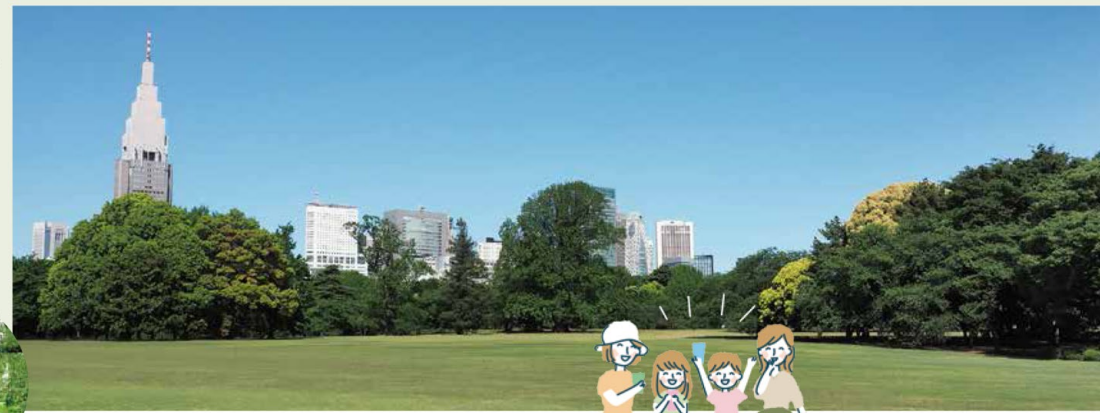
新宿御苑の御苑とは皇室の園庭を意味し、かつては御苑であったものが現在は国民公園と呼ばれる施設になっています。そのルーツは江戸時代徳川家康の家臣・内藤清成の大名屋敷。長い歴史の中で自然を多く残してきたことから生物多様性の価値も高い公園です。敷地内には3種類の庭園と温室、さらには京都御苑同様「母と子の森」があり、お子様と自然・植物を楽しむには最適の場所となっています。

オススメの年齢
0~15歳

オススメの季節
春秋



母と子の森 森の池に隣接する、樹木に囲まれ芝生があり鳥のさえずりを聞きながら思う存分楽しめる広場。



1 【温室】広大な芝生の先、ひときわ目を引く大きなガラス張り建物が温室。中は熱帯植物を中心に生育しており、珍しい植物もたくさん見ることが出来る。



【スタンホベア・シンジユク】

那須平成の森 Nasu-heisei-no-mori

Nasu-heisei-no-mori



平成20年まで那須御用邸用地として管理されていた豊かな森が、自然とふれあうための場所として開放されたのが那須平成の森。環境教育に力を入れており、自然をよく知るインテリタターとともに森に入り、自然のしくみや生きもののつながりを学ぶことができます。虫取り網や図鑑、虫眼鏡などの貸出しもあるので、お子様の自由研究などにオススメです。



オススメの年齢
6~15歳

オススメの季節
夏 冬



1 【ガイドウォーク】自然の専門家インタープリターの解説のもと、自然の中を歩くガイドウォーク。皇族方が休まれた場所を訪れるコースなど、種類はさまざま。



2 自由に散策できる「ふれあいの森」、ガイド同伴限定でゆっくり楽しめる「学びの森」があり、原生の自然が楽しめる。

3 【スノーシュー】ザクザクと雪の中を進むスノーシュー。履き方・歩き方のレクチャーもあるので初めての人も参加できる。(冬季限定)

那須高原ビジターセンター Nasukogen visitor center

Nasukogen visitor center



日光国立公園那須甲子地域の豊かな自然や歴史文化の解説と自然ふれあいの拠点施設。皇室に関する展示もあるほか、自然の材料を使ったネイチャークラフトはお子様にも大人気です。



オススメの年齢
3~12歳

オススメの季節
夏 冬